

# CNAレポート・ジャパン

Conferencing industry News report, research & Analysis - CNA Report Japan

創刊：1999年12月

発行日：毎月15日・月末

取材・編集・発行：橋本啓介

テレビ会議・ウェブ会議・電話会議システム専門 定期レポート

Vol. 11 No.16 2009年8月31日号

編集:[editor@cnar.jp](mailto:editor@cnar.jp) 広告:[pr@cnar.jp](mailto:pr@cnar.jp) 読者登録:<http://cnar.jp>

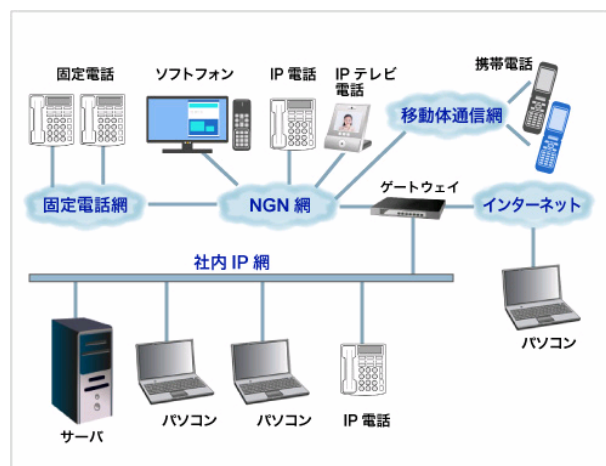
Copyright 2009 CNA Report Japan. All rights reserved.

## 製品・サービス動向-国内

### NTT ソフトウェア、多様な端末とのコミュニケーションが可能なビジュアルコミュニケーションツールを発売

NTT ソフトウェア株式会社(東京都港区)は、固定電話、携帯電話、パソコンなどの多様な端末から映像や音声によって会議に参加できるビジュアルコミュニケーションツール「リアルコラボ」を8月3日より発売と発表。(7月22日)

リアルコラボは、クライアントとサーバーから構成されるPCソフトウェア型会議システム。リアルコラボのクライアントは、固定電話、携帯電話、ソフトフォン、IP電話、IPテレビ電話などNGNに接続可能な端末と通信が可能で、最大同時接続25ヶ所までの映像会議が行えるが、1対1での電話機能も提供している。またインターネットからも会議に参加できる。



#### リアルコラボ システム構成例 (NTT ソフトウェア資料)

リアルコラボで搭載されている、エコーキャンセラーやノイズキャンセラーなどの音響処理技術、国際標準の広帯域音声符号化技術、MPEG-4映像符号化技術などは、NTTサイバーコミュニケーション総合研究所が研究開発をしたメディア処理技術を用いている。

リアルコラボは、会議予約機能や資料共有機能を搭載し、既存のグループウェアなどとの連動が可能。たとえば、会議予約では、スケジューラーから会議予約や、あるいは、会議に参加したり、アドレス帳から相手を選んで資料を共有したりすることができる。

多人数が参加しての会議における、資料共有機能では、用途に応じて、ファイル共有、プレゼンテーション共有、Web共有、アプリケーション共有を提供している。

ファイル共有では、Microsoft Powerpoint、Excel、WordやPDF、画像ファイル、テキストといったInternet Explorer上で表示可能なファイルを参加者全員のパソコンに自動的に配布、各パソコン上のInternet Explorerに自動表示する。

プレゼンテーション共有では、参加者全員のパソコンに自動的に表示するが資料は配布しない。ただ表示された画像データ上に書き込みは可能。会議中だけ共同で資料を閲覧する場合に適している。

Web共有では、Webページを共同で閲覧する場合に適している機能。アプリケーション共有機能は、参加者のパソコンにアプリケーションがインストールされていない場合に共同で資料を閲覧する場合にも利用可能。

その他、参加者全員と文字による会話ができるテキストチャット機能、あるいは特定の指定した相手とテキストによる会話が可能で秘話チャット(グループチャット)機能、録音録画機能なども提供している。

録音録画機能は、音声と映像を録音録画できるが、利用時に音声のみの録音、もしくは音声・映像両方の録音録画の選択ができる。ファイルはパソコン内に保存されMicrosoft Windows Media Playerなどの一般的なプレイヤーで再生が可能。

一方、1対1での電話機能では、基本的には音声のみで、

NGN 経由で固定電話や携帯電話との通話も可能。ただし、映像付きも可能。テキストが自動保存されるインスタントメッセージ、PowerPoint などのファイルや書き込みができる共有ボード、録音録画(音声や映像)、ファイル送信(1回のファイル送信は、最大 100MB)などの機能を提供している。

同社ウェブサイトによると、リアルコラボの参考価格(8月31日サイト参照時点)は、登録ユーザが 100 人の場合の標準的なシステムの場合、600 万円(税抜)〜となっている。リアルコラボは、多地点での会議用途だけでなく、パンデミック時や育児や介護などでの在宅勤務や、工事現場などの現場支援などでも幅広く活用できると説明している。

### VTV ジャパン、Vidyo の次世代ビデオ会議システム廉価版モデルの販売を開始

VTV ジャパン株式会社(東京都千代田区)は、ヴィディオ社(Vidyo)の新製品「VidyoRoom HD-50」を7月29日より販売開始した。

VidyoRoom HD-50 は、現在販売している「VidyoRoom HD-100」よりも、機能をおさえることでさらにコストパフォーマンスを追求した廉価モデル。カメラ入力を USB インターフェイスのみにするなど機能をおさえることで 20 万円以上のコストダウンを実現した。「廉価モデルではあるが、H.264/SVC の特性をいかしたネットワークの通信状況に影響を受けない

Vidyo の安定した映像品質もそのまま継承している。」(VTV ジャパン)

VidyoRoom HD-50(VTV ジャパン資料)

VidyoRoom HD-50 は、H.264/SVC をベースとした



HD720p@30fps に対応し、通信帯域は、2Mbps までサポート。会議参加者と共有中の PC 映像をそれぞれのモニターに表示が可能な DualVideo(デュアルビデオ)機能にも対応する。

またその他の特徴としては、以下の通り。(1)PC からの参加拠点と共通した直感的でシンプルなリモコン操作。(2)ボタンひとつで簡単にユーザ専用のバーチャルミーティングルームに入室可能。(3)VidyoPortal のユーザデータベースと完全自動統合されたスピードダイヤル(アドレス帳)。(4)会議参加者と共有中の PC 画面を、別々の画面に表示させることが可能。(二画面表示)(5)複数の参加者からの PC 画面を同時に共有でき、切り替えて表示が可能。

(4)全画面表示での話者切替、等分割(分割された画面の大きさが均等)あるいは“1+n”分割(大きな分割画面に話者表示)の画面分割表示に対応している。

VTV ジャパンによると、提供価格は、361,000 円(税別)。

\*関連記事: Vol.11 No.11 2009 年 6 月 15 日号 4p-5p

### ヤマハ、小会議室から大会議室まで対応可能な遠隔会議用エコーキャンセラーを発売



会議用エコーキャンセラー PJP-EC200 (ヤマハ資料)

ヤマハ株式会社(静岡県浜松市)は、小会議室から大会議室まで対応可能なエコーキャンセラー「PJP-EC200」を

発表した。9月下旬から販売開始予定。(7月22日)

PJP-EC200は、パソコンやテレビ会議システム装置などと接続して使用する遠隔会議用のエコーキャンセラー装置。さまざまな入出力端子や音声処理機能を備えている点が特長で、マイクやスピーカーなどの機材の組み合わせにより小規模構成から大会議室/集会室レベルまで対応する。

「Web会議やテレビ会議などの遠隔会議で快適な双方向通話を行うためには、スピーカーからの再生音をマイクで收音することで起こるエコーを防止・除去するためのエコーキャンセラー装置が必要になる。一般的なテレビ会議専用端末では、エコーキャンセラー機能が搭載されているが、Web会議や通信機能のみのコーデック装置を使用した場合は、単体のエコーキャンセラー装置を追加する必要がある。」  
(ヤマハ)

同社では、今まで会議用マイクスピーカーとして「PJP-25UR」、「PJP-50USB」、「PJP-100UH」を発売してきたが、より多様な使い方に対応し、クリアな遠隔会議が実現できる装置へのニーズが高まってきているという。PJP-EC200は、そういった要望に応えるために開発されたと同社では説明する。

PJP-EC200は、「高性能適応型エコーキャンセラー」を2ch搭載の他、「2ch ミキシング」、「ハウリングキャンセラー」、「ノイズリダクション」等の機能を搭載することで快適な收音・再生を実現している。また、プロジェクトや空調から発するノイズを低減したり、大会議室や集会室で使用する際の自己拡声(同部屋放音)にも対応している。

設定機能は、GUI・ディップスイッチ・オートアナライザの3種類を提供している。簡単設定から詳細設定まで使用状況に合わせた調整が可能。PCでの設定やネットワーク経由での遠隔設定にも対応している。

さらに、オートアナライザーを組み合わせることで、専門知識がなくても、さまざまな使用環境や使用機材(マイク、スピーカー、アンプなど)にあわせて自動的に最適なパラメータ値に調整することも可能だ。

メーカー希望小売価格は、315,000円(税込)。

## 製品・サービス動向-海外

### 韓国サムスン電子とラドビジョン、オールインワンタイプのHDデスクトップビデオ会議端末を発表

イスラエルのラドビジョン社(RADVISION)は、韓国サムスン電子と共同で、LCDディスプレイにHD対応ビデオ会議用コーデックを搭載した、デスクトップビデオ会議端末(device)「VC240」を開発したことを発表。(6月15日)

VC240は、サムスン電子のLCDスクリーン技術と、ラドビジョン社の映像コミュニケーション技術を組み合わせ、低コストで導入しやすいオールインワン端末製品として実現させた。

プレスリリースによると、VC240は、デスクトップ環境で低コストにHDビデオ会議を実現するために必要なコンポーネントをひとつの端末製品(a single unit)に全て統合した点が特長で、こういった製品は、市場では初めての製品であると説明。今回この製品を発表することで、両社は、デスクトップ環境でのビデオ会議のHD化を推し進めたい考えだ。



SCOPIA VC240 (ラドビジョン社資料)

VC240は、24インチワイドスクリーンにコーデックを組み合わせ、スピーカー、デュアルエコーキャンセラーマイクも内蔵した。720p30 HD、2Mbpsの帯域まで対応している。

VC240は、スタンドアロンのHDビデオ会議端末としても使用できるとともに、PC用の高解像度(1920x1080)のデ

ディスプレイとしても使用できるが、ビデオ会議については、PCの電源を入れたり、CPUを使用したりせずに、VC240単独で動作する仕組みになっている。

VC240は、ラドビジョン社のRADVISION SCOPIAの製品ラインナップに対応しており、同社のデスクトップソリューションのひとつとして提供されるため、H.264/SVCとフォワードエラーコレクション(QoSのひとつ)もサポートされている。

VC240は、6月に米国オーランドで開催されたInfocommでも展示。

*\*Infocommレポート: Vol.11 No.15 2009年8月15日号 4p-13p*

### 米ライフサイズ社、1080p30フルHDに対応した多地点接続装置とビデオネットワーク管理機能の強化を発表

米ライフサイズ・コミュニケーションズ社(LifeSize Communications)は、7月15日、フルHDまで対応した多地点接続装置「LifeSize Multipoint 230」と、管理プラットフォーム「LifeSize Control 4.5」を同時に発表。

LifeSize Multipoint 230は、3Uサイズの筐体に最新のDSPを搭載。720p30、1080p30でのHD多地点接続をサポートとした次世代の多地点接続装置。720p30では、最大同時接続数30拠点、1080p30では、最大15拠点、またSD品質の360p30では、最大同時接続数が120拠点まで対応している。

またダイナミック・ポート・キャパシティ機能(ポート処理能力自動変更機能)を搭載。この機能は、多地点接続装置の処理能力が上限に達した後でも、データ伝送速度を自動的に下げることで、さらに多くのユーザのポート接続を可能にする機能。加えて、1ポートあたり最大12Mbpsのデータ伝送速度に対応。

さらにシステム管理者にとっても使いやすいグラフィカルなWebインターフェイスで、各種のシステム設定や会議の制御を集中的に管理することができる。

Video Auto Attendantインターフェイス。簡単にマウスをクリックするだけで、会議を設定したり、会議に参加したりする

ことが可能な機能。

このLifeSize Multipoint 230は、音声通話での接続について、会話内容が暗号化されていたとしても、もしくは録音されているものであっても、何名の接続が音声通話であるかをスクリーン上のアイコンで表示することが可能。

ユーザ独自のインターフェイス・レイアウトを7種類のレイアウトサンプルから選択できる機能を装備。

一方、LifeSize Control 4.5は、分散型HDビデオコミュニケーションの一元的なコントロールを可能にする企業向けビデオネットワーク管理機能。マルチベンダーのシステムから構成されるビデオ会議環境を管理し、制御することができるとともに、Microsoft OutlookやExchangeとのシームレスな統合が可能。Exchangeを介して、マルチベンダーの端末や多地点接続装置(MCU)のスケジュール制御にも対応している。

その他、「HP OpenView」や「Tivoli TME」といった他社製ネットワークシステム管理ソリューションとの連携を可能にするSNMP(Simple Network Management Protocol)を利用した相互運用機能も提供している。

LifeSize Multipoint 230の720p30のサポートは、2009年第3四半期に、また、1080p30とダイナミック・ポート・キャパシティのサポートは、2009年第4四半期にソフトウェアアップグレードにて提供開始。LifeSize Control 4.5のソフトウェアは、2009年第3四半期にダウンロードでの提供が開始される。

### 事業動向-海外

**米ライフサイズ社の2009年上期の売上、2008年同期比で45%増、北米外の売り上げが半分以上、現在8000社以上の企業が採用**

ライフサイズ・コミュニケーションズ社(LifeSize Communications)の発表(8月7日)によると、同社の2009年上期における売上は、ビデオ会議システム、インフラソリューション、システム管理、サービスなど全般的において2008年同期比で、45%の売上増を記録した。

同社では、四半期毎に800社の新規顧客を獲得しており、現在8,000社以上の企業が同社のビデオ会議システムを導入しており、そのうちのおよそ3分の1は、ビデオ会議システムを初めて採用されたユーザという。大企業をはじめ、ヘルスケア、教育、連邦政府などの業種での導入が加速し、販売チャネルとテクノロジーパートナーのネットワークを80カ国以上で展開してきたことで、売上の半分以上が米国以外の地域を占めるようになったと同社では報告する。

同社の最近の新製品としては、2008年10月に発表した、フルHD(1080p30)とHD(720p60)に対応した「LifeSize Room 200」、「Conference 200」、「Express 200」。今年上半期に発表された多地点接続装置(MCU)「LifeSize Multipoint 230」、管理ソフトウェア「LifeSize Control」、デスクトップ端末やモバイルユーザ向けにHDビデオを提供する「LifeSize Desktop」などがある。

## セミナー・展示会情報

### <国内>

**リアルタイム高精細(HD)映像通信機器開発セミナー  
～最新の映像技術(H.264/SVC)及び大幅な開発費削減  
を可能とするソリューションのご紹介～**

日時:9月1日(火)13:30～17:00(受付13:00～)

会場:NTT-AT プレゼンテーションルーム(新宿)

主催:NTTアドバンステクノロジー株式会社

グローバルプロダクツ事業本部

メディアコミュニケーションプロダクツビジネスユニット

共催:RADVISION Ltd.

日本テキサス・インスツルメンツ株式会社

詳細・申込:

[http://www.ntt-at.co.jp/eventseminar/seminar/2009/detail/s\\_20090901.html](http://www.ntt-at.co.jp/eventseminar/seminar/2009/detail/s_20090901.html)

**ヤマハ 会議用エコーキャンセラー「PJP-EC200」  
説明会**

日時:9月14日(月) 13:30-15:00(13:00 受付)

会場:ヤマハ高輪ビル 地下1F B1 会議室(東京都港区高輪)

主催:ヤマハ株式会社サウンドネットワーク事業部

国内営業グループ

詳細・申込:

<http://www.yamaha.co.jp/projectphone/event/index.html#03>

**Web 会議成功事例特集：導入企業のピフォーアフター～中国ビジネス、2000名対象研修、CADサポート等の実名事例をご紹介します！～**

日時:9月8日14:00-15:00

会場:Web セミナー

主催:シスコシステムズ合同会社

Cisco WebEx テクノロジグループ

詳細・申込:

[http://www.webex.co.jp/jp/web-seminars/webseminar\\_090809.html?SourceId=m1](http://www.webex.co.jp/jp/web-seminars/webseminar_090809.html?SourceId=m1)

**ビデオ会議システムで実現する最新パンデミック  
対策～移動を制限し、業務を継続する最先端の方法～**

日時:9月14日(月)14:30～16:00(受付開始14:00)

会場:日経カンファレンスルーム

(日経ビル6F 東京都千代田区大手町1-3-7)

主催:バランススコアカード研究会

共催:日本タンバーク株式会社

詳細・申込: <http://www.tandbergjapan.com/>

### <海外>

**NexCom Expo 2009 (Fall session) & CIPCC 2009  
(China IP Communications Conference)**

日時:9月23日-25日

会場:中華人民共和国 上海市

主催:全球IP通信連盟

詳細・申込: <http://www.cipcc.cn/>

\*ユニファイド・コミュニケーション、会議システム、ワイヤレス、IPTV 展示会&カンファレンス。

**The PUG 2009 Annual Conference(Polycom  
User Group)**

日時:10月11日-14日

会場:アメリカ フロリダ

主催:ポリコム・ユーザー・グループ

詳細・申込: <http://www.pug.com/>

\* ポリコムのユーザーカンファレンス&展示

## 編集後記

今号もお読みいただきありがとうございました。

Youtube をみていると、会議システムを使った FedEx や ユナイテッド航空のコマーシャルを見つけましたが、笑いをねらっていますね。FedEx の CM は特に笑えます。「Fedex Video Conference」を入力すると2つほど見つかります。またユナイテッド航空の CM は、アニメーション CM ですが「United Airlines Commercial- The Meeting」で出てきます。まだまだこういった CM は海外にあるのかもしれませんが、日本でも作られると面白いかもしれません。

今後とも宜しくお願い致します。(橋本啓介)